

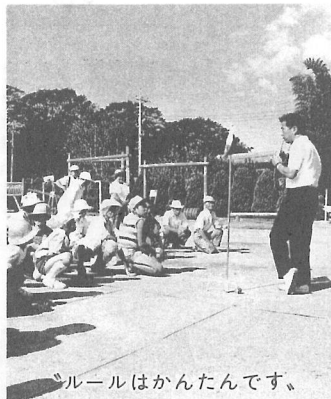
さわやかな秋空の下で グランドゴルフに挑戦

学校週5日制がスタートし、初めての休みとなった9月の第2土曜日、大総小域圏ネットワーク（小関喜保会長）では、子どもたちにもさまざまな体験を通じて地域との交流を深めてもらおうと、お年寄り子どもたちとのグランドゴルフを行いました。

会場となった大総小学校校庭には、子どもたちとお年寄りの約50名が集まり、町体育指導員清宮廣志さん（新島）からステイックの使い方やルールなどを教えてもらい、そして8チームに分かれていよいよ開始です。

子どもたちは、待っていましたとばかり「もうステックとボール持っていつでもいいの」と、大はしゃぎ。

このグランドは、芝生と地面とが一对となっているので、他で



ルールはかんたんです。

は楽しいかもしれないおもしろさがあるそうで、みなさん悪戦苦闘しながらも、さわやかな秋空のもと8ホールに挑戦していました。

「あー、もうこれで5回目だよ」と照れ笑っている子どももいましたが、8ホール終了すると、「楽しかった」「今度は試合をやってみたいなあ」

ラッキーボーイズ初優勝

第16回夏季野球大会

第16回夏季野球大会の決勝戦が、9月6日に春と同じラッキーボーイズと横芝ニュースターズの対戦で行われました。

4連覇を狙う横芝ニュースターズ。そして、春の雪辱に燃えるラッキーボーイズ。試合は好試合となりましたが、

●大会結果

優勝 ラッキーボーイズ
準優勝 横芝ニュースターズ
第3位 横芝南部1野球部
第3位 古川マリーンズ



初優勝に輝いたラッキーボーイズのみなさん

文芸

俳句

洗濯機まわる窓辺に雲の峰 海保 きみ
秋風や歩道を探る白い杖 鈴木 草庵
つばくらやPKO論議絶ゆるなし 行方はじめ
秋立ちて退院という別れかな 勝又 和徳
蓑虫の風にたゆたふ命かな 玉虫たけし
菜大根に雨欲し二百二十日かな 鈴木 南知
口中に一と粒の飴花野道 藤代 ゆう
みの虫やなんの予定もなきよう 若梅あやめ
花野来る母の面影まなうらに 戸村 静華
蓑虫やたつきの糸の一と筋に (選者) 土屋 栗水

短歌

ばあちゃんと呼びくくれる幼に一日があつといふ間に過ぎてゆくなり 佐瀬 初音
化野に夕開せまれば蠟燭の炎はゆれて生あるごとし 吉岡 信子
石膏で固めし足の高きま娘は寝がへりす真夏の夜を 武田 立子
拳式前のスピード違反と照れつつも青年は妊る人に優しも 掛川 友代
手紙かも葉書かも知れぬと思ひつつ郵便受けを開けるとときめき 齋藤 佳子
帰らむとせし娘が祖父に別れ告ぐと線香手向けしばしぬかづく 西山満里子
父母と妻の眠れる墓に咲きそめし梔子の花灰かに香る 萩原 信一
永き日々物言へぬ人の逝きし日に明日が空ろと肩おとす人 齋藤 要
外孫が学習に書きし初の手紙番地を間違へ七日さまよふ 齋藤 秀男
久しくも君守りつづけし庚申碑草とり水打ち守りつがれるつ (選者) 齋藤つね子